

製品名: FGFR1OP2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM86065**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	FC 1:25-1:50
分子量	29.4kDa

抗原情報

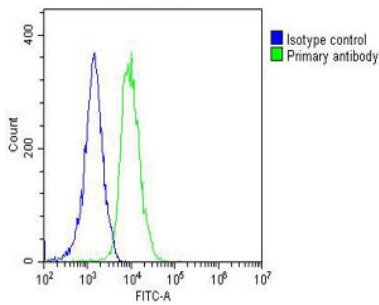
遺伝子名	FGFR1OP2
別名	FGFR1 oncogene partner 2, FGFR1OP2
遺伝子 ID	26127.0
SwissProt ID	Q9NVK5
免疫原	この FGFR1OP2 抗体は、ヒト FGFR1OP2 の 1 ~ 172 個のアミノ酸からなる組み換えタンパク質で免疫化されたマウスから生成されます。

背景

創傷治癒経路に関与している可能性があります。

研究分野

画像データ



AM8701b (緑線) で染色した U-2OS 細胞の重ね合わせヒストグラム。細胞は 2%パラホルムアルデヒドで 10 分間固定し、その後 90%メタノールで 10 分間透過処理した。その後、非特異的なタンパク質間相互作用をブロックするために 2%ウシ血清アルブミン中で細胞をインキュベートし、続いて抗体 (AM8701b、1:25 希釈) で 37°C、60 分間インキュベートした。二次抗体には、ヤギ抗マウス IgG、DyLight® 488 結合型高交差吸着抗体 (OJ192088) を 1/200 希釈で 37°C、40 分間使用した。アイソタイプコントロール抗体 (青線) は、同条件下で使用したマウス IgG2a (1 μ g/1x10⁶ 細胞) である。10,000 イベント以上を取得した。